

下古屋

# 自治区だより

## 盛大に盆踊り大会

### 天道、下古屋共催で！

八月二日(土)、梅雨も明け絶好の盆踊り日和、午後六時三十分、おいでんの曲と天道、下古屋太鼓連の少年、少女の打ち鳴らす太鼓で踊りが始まりました。七時に実行委員長、来賓の挨拶で開会セレモニーを終え、いよいよ踊りも本番。休憩時には、スーパーボールすくい、輪投げ、水風船、串焼き、だんご等。子供会、ジュニアクラブ、天道松茸会等の皆さんの行う夜店がにぎわっていました。最後に、お楽しみ抽選会(からくじなし)と賑やかな中で九時閉会。やぐら造りに早朝五時に、そして撤去に午後九時からと、多くのみなさんのご協力で盛大に、無事終了することができました。



天気もよし、さあ、踊ろう！



さすが民謡クラブ、うまい！



お楽しみ抽選会  
“わーい”  
当たったー！

やぐら造り



ありがとうございました

# 盆踊り大会協賛者 (敬称略)

- 四郷本町発展会
- 天道商工発展会
- 井郷コミュニティセンター、
- 斎藤病院
- (有) 杉金
- 豊田北郵便局長、
- 四郷小学校長、
- JAあいち豊田、
- 愛知トヨタ(株)
- 朝起き会、
- 浦野酒造(合資)、
- 内浜化成(株)、
- 名古屋トヨペット(株)、
- 豊田信用金庫
- 豊田北消防署
- イマイ商事(株)
- (株) 近藤商事
- (株) 満清
- ちこの口青木会館

## おたのしみまつり

### 井郷連300余名参加



☆ 男性も張り切る  
ディスコ調

☆ 浴衣姿も艶やか  
民謡調

七月二十六日とよたおいでんまつりに井郷連で約三〇〇余名の皆さんが、ディスコ調、民謡調それぞれに参加し、ディスコ調に続いて民謡調が行進して行く姿は華麗で盛大でした。今年のおどり場所は竹生通りを、鈴彦書店前から北へと進み崇化館交流館前で午後九時終了となりました。

# 環境美化の日

今年から内浜化成(株)社員も参加

六月八日(日)、環境美化の日、午前九時から区長の挨拶に続いて約三十分間、北消防署の指導で初期消火の訓練が行われました。

その後、各組ごとに分かれて清掃作業にはいりました。御鍛山の作業では、自治区の皆さんと、ジュニアクラブに加えて、今年度から内浜化成(株)から一〇名の若い従業員が参加、協力してくれました。

皆さん、ご苦労さまでした。



公民館広場の草取り

消火訓練

# 天王まつり

三〇〇余人が七度参り

毎年七月に行われる天王まつりは、昔から続けられている伝統行事の一つで、江戸時代に疫病が蔓延したときに、神にお願いしようとはまったことが今も続けられていると伝えられています。午後七時から、上原、天道、井上、高町、下古屋の五自治区の氏子、三〇〇余人でにぎやかに七度参りが行われた。その後、花火大会が行われ、八時終了。



にぎわう八柱神社

# 下古屋子供会が優勝!

ミニサッカー二部門で

七月二十日、井郷地区子供会球技大会のフットミニサッカー部門で低学年(男)と女子の二チームが優勝しました。

高学年(男)チームはほしくも準優勝でした。

優勝した二チームは十七日に行われる豊田市子供連盟主催のフットミニサッカーの部に出場できることになりました。



優勝のトロフィー

# 自治区からのお知らせ

## 敬老会

九月十四日(日)、区主催の敬老会を子供会、女性会、福祉委員の協力を得て開催いたします。ご招待者は昭和四年生れ以前の方といたします。

本年は、男性三十二名、女性三十六名の計六十八名となっております。ご長寿をお祝い申しあげます。

## 八柱神社の例大祭

十月十二日は四郷八柱神社の例大祭の日です。

今年も例年に増して盛大に行いたいとおもいます。

例年のように、祭礼費、余興費のご寄付を募りたく皆様方のご協力を宜しくお願い申し上げます。集金につきましては、各組長が九月末日までに各戸にお願いに伺いたいたします。

## 区民大運動会

今年も、十月十八日(土)、公民館広場にて開催いたします。

昨年の反省を踏まえ今年も盛大に開催いたしたいと思っております。

近日中にプログラムを作成し、各組長から参加のお願いをいたしますのでご協力をお願いいたします。

## 八柱神社拝殿の改築

八柱神社のお拝殿が老朽化が激しく雨漏りがし、改築が必要となつてきております。

現在、建設委員会を立ち上げ、神社総代、神社係とも協議を重ねております。

決定次第、氏子の皆さんにお知らせし、ご協力をお願いすることになると思われますのでよろしくお願いたします。



八柱神社のお拝殿



北消防署のはしご車の上(38m)から見た下古屋中心部

## 編集後記

原稿が集まらず内容が乏しいものとなってしまいました。地域でめずらしいニュースがありましたら写真と説明を沿えて編集部(区公民館)までお寄せください。

発行 豊田市下古屋自治区  
編集 自治区広報部